

【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	坂井地区家庭教育支援チーム
活動開始年度	平成22年度
活動拠点	東十郷公民館
活動範囲	坂井市坂井地区
活動財源	<input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(学校・家庭・地域の連携協力推進事業) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input checked="" type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 (市の一般会計より)
組織体制	<u>7</u> 人 元教員 1 人、元保育士 4 人、民生委員 1 人、 その他 1 人
具体的な活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の小学校(4 校)の昼休みを利用した子ども相談室 ・学校開放日を利用した保護者相談会や月一回の公民館での相談会開催 ・学校行事への参加(農作業体験の補助) ・保護者との懇談会の開催 ・月一回の地区定例会の開催による活動報告 ・学期に一回開催する市全体の定例会での活動報告と情報交換 ・広報誌の発行
活動を通して感じていること (成果、課題など)	<p>○年間を通して児童とかかわりあっていくことで、児童との人間関係が深まり、家でのこと、学校でのこと、友達関係のことなど、何でも話し合える間柄が構築されたと思われる。</p> <p>○就学時健康診断時を活用した保護者相談会では、保護者同士で話し合うワークショップを取り入れ、互いに悩みを聞きあえたことでとても有意義な会であったと思われる。</p> <p>○年5回の広報紙発行を活用しての毎月1回の研修会は、互いに研修を深めあうと同時に、チーム員のコミュニケーションも深まっていったと思われる。</p>

